環境経営活動レポート

【2023年度】
活動期間：2023年9月～2024年8月

産恵工業株式会社

作成　2024年11月1日

目　次

Ⅰ 環境経営方針　・・・・1ページ

Ⅱ 会社概要　・・・・2ページ

Ⅲ エコアクション21実施体制図　・・・・3ページ

Ⅳ 環境経営活動目標計画（単年度・中長期）　・・・・4ページ

Ⅴ　環境経営活動計画の取組内容　・・・・5ページ

Ⅵ 環境経営活動の取組結果と評価　・・・・6ページ

Ⅶ 環境経営活動目標計画・改定（単年度・中長期）　・・・・7ページ

Ⅷ 環境経営動計画の取組内容（次期）　・・・・8ページ

Ⅸ 環境関連法規への順守状況並びに違反、訴訟等の有無
代表者による全体評価と見直しの結果　・・・・9ページ

環境経営方針

環境経営方針

産恵工業株式会社は、事業活動を通じて地球環境の保全への配慮のもとに、環境に関する法規則、公害防止協定などの遵守を図りながら、社会の維持的発展に貢献する企業を目指して環境に関する事項を定め維持的な改善に努めます。
また、自社内で環境負荷を低減するために、環境目的・目標を定め計画的に実施及び見直しを行い、システムの運営を展開することにより、積極的に環境への取組みを全従業員一丸となって推進します。

基本方針

1. 環境関連法規則や当社が約束したその他の要求事項を遵守します。

2. 次の事項について具体的な環境目標・活動計画を定め実施します。

   ①省エネルギーについて理解し、二酸化炭素の排出量削減に努めます。
   ②廃棄物の分別推進に努め、リサイクルの推移・廃棄物の排出量を計画的に削減します。
   ③化学物質使用量の把握・適正管理に努めます。
   ④資源のグリーン購入を推進します。
   ⑤環境に配慮した製品の提供に努めます。
   ⑥社会貢献活動を積極的に推進します。

3. 本環境経営境方針を全従業員に周知し、環境経営システムの継続的な改善を進めます。

制定: 2018年8月1日

産恵工業株式会社

代表取締役社長 谷中政巳

会社概要

（1）名称及び代表者名
産恵工業株式会社
代表取締役社:谷中　政巳

（2）所在地
本社　　愛知県豊橋市横須賀町玄宗31番地
野田工場　愛知県豊橋市横須賀町野田2番地

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
代表取締役社長　　谷中　政巳　　TEL:0532-54-1375
環境管理責任者及び連絡担当者　　藤田　健二　　FAX:0532-54-1226

（4）事業内容
自動車部品等の切削加工・溶接・組立

（5）事業の規模

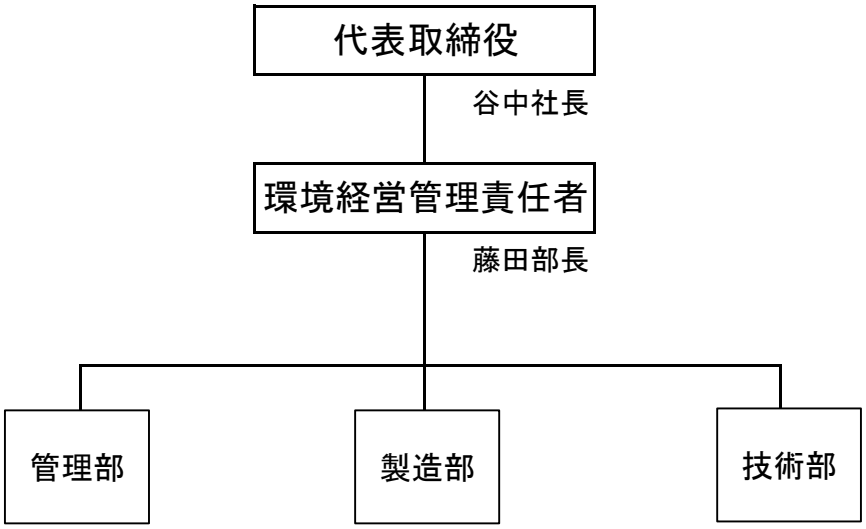
	本社
資本金	1400万円
社員数	85
延べ床面積	7,436m2
主要設備	マシニングセンター　170台 NC旋盤　26台 CO2溶接機　2台 ブローチ盤　2台 粗さ・形状測定機　1台 3DCAD　2台 三次元測定機　2台 硬度計　1台 引張強さ試験機　1台 表面粗さ測定機　1台

（6）事業年度　　9月～8月

認証・登録の対象組織・活動

全組織、全活動を対象とする。

エコアクション21　実施体制図



代表取締役 （谷中社長）	・環境経営方針の決定 ・環境経営管理責任者の任命 ・全体の評価および見直し
環境経営管理責任者 （藤田部長）	・マネジメントシステムの監視 ・パフォーマンスの監視 ・環境関連外部との窓口 ・文書、記録の管理 ・順守評価の実施 ・教育、訓練の実施、管理
部門責任者	・部門における計画の遂行管理 ・実施状況の確認・記録管理
部門担当者 （全従業員）	・部門の計画の実施 ・自己の役割の認識

環境経営目標計画（単年度・中長期）

作成　2023/9/1
管理部　藤田

	管理項目		基準年	当期目標	次期目標	中期目標	中期目標
			2022年9月～2023年8月	2023年9月～2024年8月	2024年9月～2025年8月	2025年9月～2026年8月	2026年9月～2027年8月
温室効果ガス排出量	CO2排出量（kg-CO2）	削減率		6.0%	8.0%	9.0%	10.0%
		数値	472,017	443,696	434,256	429,535	424,815
使用エネルギーの削減	電力使用量（本社）（kwh）	削減率		6.0%	8.0%	9.0%	10.0%
		数値	912,496	857,746	839,496	830,371	821,246
	電力使用量(野田)（kwh）	削減率		6.0%	8.0%	9.0%	10.0%
		数値	288,042	270,759	264,999	262,118	259,238
	ガソリン使用量（L）	削減率		0.5%	1.0%	1.5%	2.0%
		数値	2,178	2,167	2,156	2,145	2,134
	軽油使用量（L）	削減率		0.5%	0.5%	0.5%	0.5%
		数値	180	179	179	179	179
廃棄物	廃油排出量（Kg）	削減率		1.0%	2.0%	3.0%	4.0%
		数値	12,420	12,296	12,172	12,047	11,923
水道水	水使用量（m^3）	削減率		1.0%	2.0%	3.0%	4.0%
		数値	1,751	1,733	1,716	1,698	1,681
グリーン購入	購入時にグリーン商品を確認し、積極的に環境に配慮した商品の購入を検討する。						
化学物質	使用量管理及び適正管理（SDS)を行う。						
製品サービスに関する目標	不良率の改善		0.22%	0.14%以下	0.14%以下	0.14%以下	0.14%以下

※CO2排出係数は0.388 kg-co2/kwh を使用した。
*2030年12月末までに、378,000Kg-CO2目標とし中期目標（削減率）を設定する。
廃プラは客先指定資材を使用しており削減が難しいため、社内で発生する廃棄量を管理する。
LPG、灯油は使用量が少ないため目標から除外する

環境経営活動計画の取組内容

2023年9月～2024年8月

（１）二酸化炭素排出量削減に向けた取り組み（全部門）

１） 電力使用量削減

・照明設備LED化及び設置箇所見直し
・工程改善による生産性向上
・工場設備のエアー漏れ対策及びコンプレサー圧検討
・設備稼働台数の見直し
・補給品の工程変更し、低力率の旧機設備を撤去

２） 燃料削減

・エコカー車両入替
・講習会・客先との打合わせなどWEBシステム利用の継続
・納入荷姿の見直し、納入便集約化

３） CO2フリー電力の導入

・エコカー車部品の製造用に導入

（２）廃油廃棄物排出量削減に向けた取り組み（全部門）

・水溶性切削油の検討及び濃度管理
・定期的な排出量の把握

（３）節水に向けてた取り組み（全部門）

・手洗い等における社員への節水要請
・水使用量の把握

（４）グリーン購入推進に向けての取り組み（全部門）

・環境に配慮した商品の購入を随時検討する。

（５）化学物質削減に向けての取り組み（全部門）

・新たな資材導入の際には必ずSDSを確認する。
・専任の化学物質管理者にて使用量を管理する。

（６）環境に良い製品・サービスの提供に向けての取り組み（全部門）

・製品不良の改善
-現状の調査、数値目標の設定
-品質推進会の実施（不良発生防止対策、工程改善）
-老朽化した設備のメンテナンス及び入替
-作業者教育

環境経営活動の取組結果と評価

	管理項目		基準年	当期目標	当期実績	評価コメント
			2022/9～2023/8	2023/9～2024/8	2023/9～2024/8	
温室効果ガス排出量	CO2排出量（kg-CO2）	削減率		6.0%	21.1%	改善活動によりCO2排出量の削減ができた。
		数値	472,017	443,696	372,541	
使用エネルギーの削減	電力使用量（本社）（kwh）	削減率		6.0%	20.3%	照明のLED化、工程改善、部品統合、エアー漏れ対策、生産性向上など活動はできている。
		数値	912,496	857,746	727,299	
	電力使用量(野田)（kwh）	削減率		6.0%	23.0%	古い設備を廃棄する為、電気効率の悪い設備で少量生産品や補給部品のまとめ生産をした。照明のLED化、工程改善、エアー漏れ対策など活動はできている。
		数値	288,042	270,759	221,656	
	ガソリン使用量（L）	削減率		0.5%	37.6%	最新のエコカー導入やWEBシステム（オンライン）使用の推進により、燃料削減ができている。
		数値	2,178	2,167	1,358	
	軽油使用量（L）	削減率		0.5%	-50.6%	荷量の減少により、取引先便⇒自社便に切替をせざるを得なくなり増加してしまった。フォークリフトはEV化により削減できた。
		数値	180	179	271	
廃棄物	廃油排出量（Kg）	削減率		1.0%	-29.0%	環境負荷の少ない切削油に切替した。切替時に設備の切削油を入替した為使用量が増えてしまった。
		数値	12,420	12,296	16,020	
水道水	水使用量（m^3）	削減率		1.0%	3.8%	水溶性切削油の濃度管理が出来ており活動はできている。
		数値	1,751	1,733	1,684	
グリーン購入	購入時にグリーン商品を確認し、積極的に環境に配慮した商品の購入を検討する。					購入時にグリーン商品を極力購入している。
化学物質	少量だが削減が難しいため、使用量把握及び適正管理（SDS)を行う。					使用量及びSDS適正管理を実施。 化学物質管理責任者にて管理。
製品サービスに関する目標	0.14%以下		0.22%	0.14%	0.24%	作業者の多能工化を進めていますが、不慣れな事もあり不良損失が増えてしまいました。作業教育及び治工具の改善を進めます。

未確認

※CO2排出係数は0.388 kg-co2/kwh を使用した。

＊灯油は洗浄として使用し再リサイクル品の為、CO2排出量には含めていない。

環境経営活動計画の取組内容(次期)

（１）二酸化炭素排出量削減に向けた取り組み（全部門）

１） 電力使用量削減

・照明設備LED化及び設置箇所見直し
・工程改善による生産性向上
・工場設備のエアー漏れ対策及びコンプレサー圧検討
・設備稼働台数及び稼働時間の見直し

２） 燃料削減

・エコカー車両入替及び減車
・講習会・客先との打合わせなどWEBシステム利用の継続
・納入荷姿の見直し、納入便集約化

３） CO2フリー電力の導入

・エコカー車両用の部品製造用電力に使用する

（２）廃油廃棄物排出量削減に向けた取り組み（全部門）

・水溶性切削油の検討及び濃度管理
・定期的な排出量の把握

（３）節水に向けてた取り組み（全部門）

・手洗い等における社員への節水要請
・水使用量の把握

（４）グリーン購入推進に向けての取り組み（全部門）

・環境に配慮した商品の購入を随時検討する。

（５）化学物質削減に向けての取り組み（全部門）

・新たな資材導入の際には必ずSDSを確認する。
・切削油類をMCCP,LC-PFCAの含有していない製品に切り替える。
・専任の化学物質管理者にて使用量を管理する。

（６）環境に良い製品・サービスの提供に向けての取り組み（全部門）

・製品不良の改善
-現状の調査、数値目標の設定
-品質推進会の実施（不良発生防止対策、工程改善）
-老朽化した設備及び治工具メンテナンス
-作業者教育

環境関連法規への順守状況並びに違反、訴訟等の有無

当社に該当する環境関連法令等

廃棄物処理法、愛知県廃棄物適正処理条例、
騒音規制法、愛知県民の生活環境保全条例、振動規制法、
自動車NOX・PM法、豊橋市廃棄物の処理及び再利用に関する条例
フロン排出抑制法、労働安全衛生関係法令(新たな化学物質規制)、消防法

これらの法令等について、順守評価を行なった結果、違反は有りませんでした。

また、関係当局より訴訟、違反等の指摘は過去３年間ありません。

代表者による全体評価と見直しの結果

CO2排出量に関して、本年度は昨年度と比較して２１%ほど削減ができました。各社の活動事例が公開されており当社もその活動をマネする形でCN活動を進めた結果、大きな改善に繋がったと思います。しかしながら継続するには、全社員で日々のCN意識の維持向上が不可欠な為、引き続き改善を進めていきます。

令和6年11月1日

代表取締役　谷中　政巳